

ベイタウンのプール開放

お待たせしました 今年是我が打瀬小学校でもプール開放を行います。これは昨夏、打瀬の街でもプール開放を行って欲しいという声があり、打瀬小学校の学校開放委員である4番街鎌田さんが中心になって努力し、実現にこぎつけたものです。ご年輩の方々にはプールでしか夏の水遊びを楽しめない都会の子供たちの姿はすこし可哀想ですが、それでも親子で遠くの市営プールへ車で出かけなければならないことを考えれば、身近な所にプールがあるというのはとても素晴らしいことです。今年の夏休みは真っ黒になった河童達が、裸でプロムナードを闊歩する姿が見られそうです。近代的な街並みに



真っ黒な河童小僧、なんと素晴らしい風景ではないですか。

今年是最初のことでもあり、対象は小中学生で、父兄(または保護者)同伴で事前に申し込みをした方のみと、少し厳しい感じもしますが、実績を積み少しづつでも開放の対象を拡大して下さいようお願いします。開放の日時や具体的な申し込み方法等は7月に入ってから運営委員会から各戸に案内ビラを配布する予定です。夏休みの旅行予定とも見比べ、楽しい夏休み計画を練って下さい。

(松)

国際トライアスロン in 幕張

トップアスリートがベイタウンを駆け抜ける

トライアスロンは2000年のシドニーオリンピックでも正式種目となっている、スイム、バイク、ランを組み合わせた鉄人レースですが、その国際的なトライアスロン大会が今年10月にこの海浜幕張で開かれようとしています。正式名称は幕張トライアスロン大会。仕掛人はプレナ幕張にお勤めの高野さん。高野氏と言えば長野オリンピックの聖火ランナーとしてベイタウンを走ったことをご記憶の方も多いと思いますが、氏によれば、海浜幕張地区は景観にも恵まれ、交通規制やTV中継等のコース設定もやり易く、ホテルという宿泊施設も整っているので、大規模なマラソンやトライアスロンなどの会場としては最適なのだそうです。実際、国際駅伝などの大会も毎年行われています。高野さんの夢はこの幕張でシドニーオリンピックのトライアスロン予選大会を行うことだそうです。今回はその前哨戦といったところです。



注目はコース設定で、トライアスロン最後の種目であるマラソンのコースにはこの幕張ベイタウンプロムナード通りが織り込まれ、折り返し地点もベイタウン内に置かれています。詳細はベイタウンニュースでも逐次お伝えしますが、当日はボランティアも多数必要です。皆様のご協力をお願いします。プロムナードをトップアスリートが疾走する。スタートは'98/10/18です。

(松)

街創りへの提言

特別企画 海外の街との比較（シリーズ）

日本で最初の沿道型住宅の街には、どんな暮らし方が合っているのか。コミュニティの作り方、マナーやモラル、楽しみ方…。歴史ある海外の街にそのヒントがあるのではないか。幸いベイトウンには海外在住経験者が多く住んでいます。海外での暮らしに慣れ、日本でもそんな暮らしを続けたいと望んでこの街に住み始めた。その住み方暮らし方の知恵をシリーズで紹介していただきます。第1回は8番街在住の辻さんです。辻さんは、シンガポール、ロンドンと英国圏でのお住まいの経験が長いことから、英国流の暮らし方についてお話をいただきました。

街の仲間のふれあいの場

8番街 辻和夫

幕張ベイトウンで3年目の夏を迎えます。建物の間から東京湾がわずかに見えるベランダで涼しい夕風を受けながら・・・考えています。この街のこれからの時間をどうエンjoyして行こうかと。眼下についこのあいだお祭り広場のバーベキューの賑わいとなった駐車場が見えます。将来はコミュニティセンターとなる予定の公民館用地とか。日本の新しい街づくりの実験とも言える幕張ベイトウンを、住む人々がネットワークを持つ住みやすい我が街としたいものです。

前に、メッセ国際会議場で国連大学副学長の猪口先生が、フォーラムについてこんな講義をされました。人が集まる仕掛けであるフォーラムとかコンベンションは銚子の沖である。暖流と寒流がぶつかりあって多様なプランクトンが集まり、多種の魚が集まる。小さな魚を求めて大きな魚が集まり、もっと大きな魚が集まり、クジラまでやってきて豊かな漁場ができる。こんな風に多種・多様な人々の出会いが豊かな情報をもたらし、創造のたまごが生みだされ、文化を生みだしていくと。

クラブとかPUB（パブリックハウス）というのは仕掛けであり、システムであると思います。私事の体験でかなり前の話になりますが、在住日本人がまだ2千人弱のシンガポールで5年間を過ごし、カントリークラブに入会しました。英国植民地時代の名残を残す、英国スタイルのクラブでしたが、ゴルフコース、テニスコート、スイミングプール、そしてクラブハウスにはパブと、ブリッジルームと、食堂とボールルーム等、家族ぐるみで大人も子供も各自が終日過ごせるクラブ施設でした。いつも誰か顔見知りの人が集まっていてジョッキを傾けながら街のゴシップとか、どこそこに新しい店が出来たとか、駐在員仲間だけでなく地場の友人たちと楽しい交流の時間を過ごしてきました。ロンドン郊外でも3年間を過ごし、地元のテニスクラブに入りましたが、日本人は我が家だけでした。クラブハウスの中にはやはりパブがあり、男性メンバーが交代でバーテンを勤め、クラブ対抗の時はアフターマッチのために

女性メンバーがサンドイッチを作り、一杯驕ったり驕られたり、いつまでも日が沈まない夏の夕暮れに、仲間として気楽な雰囲気浸って談笑して過ごす時間は最高でした。

なにも外国のクラブライフや、街並みや、生活体験だけが憧れや思い出としてすばらしいとは限りませんが、異邦人が、コミュニティに溶け込んで生活できるシステムは、それなりの歴史の積み重ねと叡知と工夫が造り出したものと思います。昔の日本も涙と笑いの町内のもめごとやら付き合いやら、村のしきたりやら行事やら地域ごとの特色と人の触れ合いがあったような気がします。高度成長と会社中心の人間関係、核家族化、大量消費時代と教育の荒廃が、公共ルールのない自分中心で地域の触れ合いやネットワークのない社会を作ってしまったのでしょうか。これからの成熟した日本社会には英国流の人付き合い、つまりコミュニティの在り方が参考になるかも知れません。

今、新しいベイトウンに住む人々は、質の高い住環境と住空間のみならず、ソフトウェアを含めた何らかのクオリティ・オブ・リビングを求めて移り住んできたのではないのでしょうか。そこで提言ですが、この街に住む人々が共同で企業庁から土地を借り上げた、全体クラブメンバーと見立ててみませんか？へそとなるクラブハウス



98年6月 北京出張時に見た朝の
日壇公園の蹴鞠の風景

交通問題続話

ここ2週間ほど、ベイトウンでは迷惑駐車がすこしづつ減ってきています。これは交通委員会の人達が毎週日曜の早朝に車庫を持たずに停めていると思われる車にビラで注意し、一人一人ていねいに説明して移動してもらうという作業を継続してくり返しているからです。実際データ上でも迷惑駐車車両の台数は明らかに減ってきており、現在はピーク時の80%弱まで減少してきています。ご協力いただいた車両の持ち主の皆様には、主旨を理解いただき感謝します。

先日、某番街の路上で常習的な迷惑駐車の車が停車するのに偶然出会いました。その車は同じ場所に、ほぼ毎日決まって駐車していました。交通委員会でも何度か話題になり、ビラでの注意もしていたのですが、状況は変わりませんでした。番街内に駐車場を持っておられるようなのですが、面倒さからか、自室付近の路上に迷惑駐車をくり返している車です。若い奥さんのようで、少し気が引けましたが思い切って声をかけることにしました。「わかりました。」と、その時は車を動かしてくれましたが、果たして聞き入れてもらえたのか不安でした。しかし、翌日以降その不安は見事に解消されました。今日に至るまで、その方の車の路上駐車を見掛けることはありません。直接話せばわかってくれる。人との触れ合いの中で解決すれば、街のもめごともないとはいはうまく行くのでは、そんな気にさせられる出来事でした。でも奥さん、短い時間ならいいですよ。ベイトウンは駐車禁止のない街です。かくいう私も路上駐車はしています。ただ、モラルを守っているだけです。

しかし、一方ではいくら注意しても聞き入れてくれない人がいます。注意を呼びかけるビラを貼っても、何日もビラのついたまま同じ場所に平気で停めてあります。現実には事故の危険もありますが、その他にも、こういう人達のために短時間の路上駐車も気兼ねし、ギスギスした人間関係を作り街を住み難いものにします。こんな人達には強制排除しか方法はないのでしょうか。前々号でもお知らせしましたが、千葉西警察署の交通課ではいつでも駐車違反の取り締まりをずっとしています。その際には、幕張ベイトウンは駐車禁止のない街などという言葉は通用しません。青空駐車は立派な犯罪です。この場合は3カ月以内の懲役または20万円以下の罰金と刑は重く、しかも「前科一犯」という言葉が履歴書に書かれることになります。就職前の息子さんが履歴書にこの文言を入れなければ、「有印私文書偽造」という罪がさらに加わることになるでしょう。

どうか違法駐車を止めてください。幕張ベイトウンは駐車禁止のない街です。この言葉が単なるお題目ではなく、金看板として胸を張って言えるような街にしましょう。

(松)

アウトドア・コアとしての駄弁りの場を

(前ページからの続き)

である公民館図書館の建設が望まれますが、このご時世の行政予算では当分先の話となるようです。当面は青空のスペースにでもチョッと住人がやってきて、ビールでも買ってこようかなんて調子で野外テーブルを囲み、顔見知りが増えて友達ができて話に花が咲く、コア公園をつくりませんか？

公園のテニスコートの周辺に砂場があり、若いお母さん方は目の届くところで幼児が遊ぶのを見守りながらテニスを楽しめる。そこに風よけの小山でもあれば子供たちが遊びに集まり、テニスのコーチも受けられる。藤棚でもあってベンチを置けばシニアの人達は暇なときにブラリと行けば誰かに会える野外のパブ的な溜まり場ができるのです。そこで思わぬ情報も仕入れられる。そして騒音の問題はエチケットの範囲で周囲の住民にも気配りをし、木を植えて林のような防音処置をすることも必要です。許される範囲のスペースで工夫を凝らして、多くの人々が利用できる資産が必要です。そこで盛り上がった話題や論議からこの次のベイトウン祭のアイデアや企画が生まれてくれば最高です。

人が集まる交流の場を騒音・生活権の侵害と捉えたなら、街は何も生まれぬ寝に帰る住处でしかありません。街中にテニスコートはけしからんという議論は、狭い無計画の街に住居と隣接したコートで迷惑を被った体験や観念から発しているものではないでしょうか。計画され

たスペースがあり、設計された公園施設であれば条件が違います。北京の日壇公園や台北の中正公園は街中にあり、散歩や太極拳や気功など朝の運動のために人々で賑わっています。(写真)

勿論、人は夫々の生き方があってよいのですが、地域の調和・交流という無形の資産を享受する権利も一方ではあるのではないのでしょうか。とにかく目で見て体験してみなければ良さがわからないこともあるでしょう。明日の朝は少し早めに起きて外へ出かけて浜風を吸って、誰かにおはよう！と声をかけてみませんか。

とりとめもなく夢はふくらんで行きますが、要は声を掛け合う街、自由に街の話ができるパブが欲しい、出来るまでは青空パブでもよい。新しい街には試行錯誤が必要だと思います。「情報の発信と文化の創造」などと美しいお題目はともかく、四季の移ろいを演出する美しい自然と我が街並みを愛でながら、気楽に参加できる住民のネットワーク、アウトドア・コアとしての駄弁りの場が、今欲しいものです。(完)

この企画では、世界各国の集合住宅での住み方や暮らしの文化をシリーズで掲載し、新しい街作りの参考にしたいと思います。集合住宅にこだわらず、海外での生活経験をご紹介下さい。次号では北欧オランダでの体験を8番街 吉織さんにご紹介いただく予定です。(松)

"ウタスポ'98 終わる" / 街と一体となったスポーツ大会 /



打瀬小から
教頭 宋倉 喜巳

5月31日(日)、打瀬4年目の初夏。「四色ファイト! 打瀬の星たち、かがやかせ(開閉会式の実行委員の子供たちが考えました。)」のスローガンの下、赤(4、8、18番街、ミラリオ)・白(1、5、6、10番街)・青(7、9、11、12、16番街)・黄(2、3、13、17番街)の4つのチームが、競技や応援に全力で取り組みました。「初めは不安もありましたが、今は充実感で一杯です」という実行委員のお母さん。「応援団長をやりたくて6年生になるのが待ち遠しかった」という6年生の児童。

地域の人々とスポーツ大会をしたいという願いから始まったウタスポも4回目を数えます。当日は天候にも恵まれ、参加者全員の熱い声援が打瀬の街にこだましました。このウタスポは、児童・職員・保護者(地域)がそれぞれ企画の段階から役割を分担して取り組み、打瀬の街の一大イベントに成長しています。保護者の方も協力やお手伝いではなく、協同して一つの活動を造り上げようという姿勢で頑張りました。打瀬の街をふるさととする打瀬っ子にまた一つ思い出が増えました。



全校種目(旗とれ旗とれ 4色対抗十字綱引き)

打瀬小学校長先生からのメッセージ

打瀬小学校長 島津幸生

打瀬小学校は秋には1年生が1学級増の4学級編成、学校全体で18学級になる可能性があります。新任の校長と同時に3分の1が新しい先生なので校長の責任は重いと考えています。今まで3年間やってきたことを引き継いで、増えてきた人数によって起きてくるいろいろな問題に対しても考えていかなければなりません。

私は教員になって32年目になります。教員の出発は市川市で、打瀬小学校に来る前は幕張西小学校にいました。距離は近かったのですが、正直な話、打瀬の事はあまり知りませんでした。打瀬小学校は全国から注目されている学校なので、現在少しプレッシャーを感じています。

子供の自由については具体的には“選択の自由”を子供たちに与えてあげたい。それは本人が選んだものは責任をもって最後まで取り組ませ、結果の責任を子供達に負わせる。そして子供達を後押ししたり導いたりし、その結果学年が上がるほど子供達は選択の自由に伴う責任の重さを感じるようする。私はバランスある節度ある教育を考えています。自由と規律の調和のとれた教育を目指しています。これはどの校長も同じだと思います。

私自身の根本的な考え方を表明するため、学校だより(P.I.C.&D.)を書きました。No.1は「自己紹介」、No.2は故郷について「あなたの故郷はどこですか」と書きました。その心は、「それぞれの事情でみんなが住んでいるが、子供達にとっては幕張ベイタウンが故郷になるのですよ。だから、きれいな学校、美しい街を保ってください。」と言いたかったのです。No.3に「夢の継承」と書いたのは、これまでに子供・保護者・教職員みんなが創り上げた打瀬小学校の教育を継承し、発展させて行くことを願っているからです。継承が最初の方がよかったかもしれませんが、新設校であるため継続するという前提部分が過去にないことに気が付いたからです。打瀬小学校のきれいでよい環境を維持したい。それはどこの学校にいた時も私の一貫した考え方で、教頭や教務やうたせ学習で頑張っている研究主任が働きやすい、それぞれが自分の力を十分に発揮できるようにするのが私の努めだと思っています。子供たちに対してはなるべく声をかけ、小さなことでも誉めてあげるようにしています。

私自身のことを少し語らせてください。私は台湾生まれで、小さいときは東京の深川に住んでいました。外国のことに興味が強く、いままで台湾を始め20カ国以上を訪れています。天文や地質学をやっていたので宝石(鉱物)集めが道楽で、天文同好会にも参加しています。その場所場所の歴史を調べるのも趣味で、幕末の歴史に関する小説や郷土史の本「私たちの幕張」もまとめています。県内の河川については上流から下流まで歩いて調べています。写真は人物が中心で、環境問題にも関心をもっています。お酒についてはもっぱら熱燗で日本酒を酔わない程度に、家では時々ですが好きなワインを楽しんでいます。

最後になりましたが、打瀬小学校に来たことを私自身名誉な事だと思っています。今までどこに行っても全力投球してきました。打瀬小学校を日本一の学校にしたいと思っています。男は言葉でなく行動だと思っています。

近くなった打瀬中学校

先月6月6日にもNHK TVで取り上げられるなど、最近マスコミでも注目度が高まっている打瀬中学校ですが、注目しているのはマスコミだけではなく、最近になって打瀬中学校にはベイトウンからの来訪者が随分と増えてます。きっかけは今年4月に自治会連合会の交通委員会と中学校、それに県企業庁とのタイアップで実現した校舎周りの道路の夜間封鎖。名目は夜間封鎖ですが、周辺道路の入り口にはゲートが設けられ昼間も用のない車は入りにくい状態になっています。これにより静かで治安の良くなった中学校周りを格好の散歩道として、ベイトウンからの訪問者が増えているという訳です。

しかしこれは打瀬中学校からの交通委員会への感謝を込めた、少しこじつけに近い解釈でしょう。実際には、校長先生自らが「開墾」した校舎周りの「農園」の効果です。(勿論、交通委員会が中学校周りの治安の悪化を心配し、夜間封鎖を実現させた事は地域と中学校の連携を示した大きな成果です)。中学校の周りには渡辺校長先生のご尽力により季節の花や野菜、それにハーブなどが所狭しと植えられ、一大植物園といった状況です。栽培されているのは、観賞用の花々の他、ハーブ類や野菜にまで及びます。しかも、これらの作物はどれも持ち帰り自由。散歩がてらに切り取って持っていったいいのです。「好きなだけ持って行って結構、花やハーブでベイトウンがいっぱいになれば、とても素敵なことです」と渡辺校長先生は言っています。今頃はソバが実を結び、ホウセンカやひまわり、コスモスが花をつける順番を待っています。

これは周辺に住む方々にとっては格好の散歩コース。道路にはゲートがあり余計な車は入ってきません。そのうえ花を摘んでも構わないとなれば人が集まらないのが不思議でしょう。かくして、打瀬中学校の周りにはベイトウンだけでなく、橋を渡って真砂方面からも散歩者が絶えません。そして、6月末にはベイトウンから「ひまわり会」の方々が中学校へ渡辺先生のお話を聞きに行かれたそうです。

中学校周りの農園には、花やハーブだけではなく、野菜もあります。今頃はトマトとナス、じゃがいもが収穫できますが、これは「ひみつの畑」で作られています。これを見つけた人は相当の中学校通です。渡辺先生は喜んで収穫物を分けて下さるでしょう。渡辺先生、毎日ご苦労さまです。(松)



その後のヒマワリ



5月9日のベイトウンまつりの行事のひとつとして、ヒマワリの種をまいてもらいました。その後の、ヒマワリをご覧になられていますか。順調に生育しています。

昨年は学校の回りにヒマワリを5月26日に撒きました。6月20日の台風6号の被害を受けましたが花は咲きました。私は、毎日ヒマワリを見に行くのが楽しみです。50cmの間隔で撒いたつもりですが、ところによっては10本ぐらいかたまっています。かたまったヒマワリを見て、あぁの子が撒いた場所だと思えると楽しくなります。小さな子が手のひらいっぱいを持った種を撒いた場所です。



順調に育っているヒマワリ

つい先日、防砂ネットの工事によりヒマワリを撒いた場所に防砂ネットが張られました。うれしいことに工事をしての方々が、ヒマワリを移植してくれました。ヒマワリは移植をきらいな植物ですが、しっかりと根づいております。工事をしての方から「どうしてヒマワリの回りに枯れ草を敷くのですか」と質問されました。

「マルチングという育て方です。公園で刈られた枯れ草を敷くと、草がでない、水持ちがよくなる、腐ると肥料になる。さらに、ダンゴムシの住み家やコオロギの住み家にもなります。」と説明しました。

「あっ、リサイクルだ」とその人はつぶやきました。

みんなのやさしさに支えられヒマワリが育っています。

打瀬中から 校長 渡辺 昭

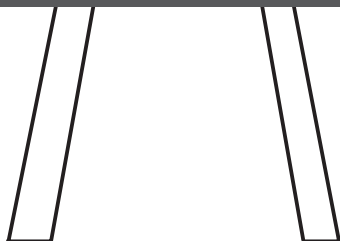


いっしょに絵を描きませんか
おしゃべりしたり描いたり…見るだけなん
て言わず、描いて楽しみませんか？

日時：定期には決まっていないので問い合わせてください。

場所：打瀬中学校美術室

連絡先：小笠原美恵（T/F:212-5165） 示現会会員



ベイトウン保育日記 7 真砂第一幼稚園

年間を通してのカリキュラムには、外国人の先生と一緒に半日遊ぶ英会話やリズムダンス、温水プール、体育指導などがあり、その他の楽しい年間行事と合わせて、いろいろな体験ができる幼稚園だと思います。子供の興味を引き出してくれて、意外な才能を発見できるかも…などと親バカ(?)な期待も抱かせてくれます。外遊びも思いきりやります。今頃の季節にはプールはもちろん、どろんこ遊びや色水遊びなど大好きな水遊びで大歓声をあげていることでしょう。

◆保育時間 月～金 9:00～14:00（土曜日は家庭の日でお休み）

◆お昼 給食週3回、お弁当週2回

◆制服 夏はブラウスにタータンチェックのズボンとスカート、夏スモック、麦わら帽子

◆場所 美浜区真砂 2-17-82（TEL：278-0011）通園バスあり

取材 / 1 番街重村



編 集 後 記

★編集長、ワールドカップに行く一はずだったのですが、例のチケット不足騒ぎでツアー出発前日にキャンセルになってしまいました。日本が初めてワールドカップの舞台を踏むという歴史の1ページに立ち会えるはずだったのに、残念でなりません。せっかく長期休暇を取ったので、フランスの代わりにイタリアに行ってきたー！

編集：1 番街 210 号板東 司（T/F:211-0289）(tbando@dp.u-netsurf.ne.jp)

★今年度よりベイトウンニュースの編集のお手伝いをさせていただきます 5 番街の田村と申します。新聞の編集は初めての経験ですので不慣れなことでもあり、何かとご迷惑をおかけすることもあるかとは思いますが、精いっぱいがんばりますので皆様よろしくお願いいたします。また、何かございましたらご指導方々ご意見をお寄せくださいますよう合わせてお願い申しあげます。まずはご挨拶まで。

5 番街 205 号田村伸彦（T:211-0095）(tamu@mes.co.jp)

★いろいろ問題もあったワールドカップですが、世界から集まった選手の超一流のサッカーが見られただけで幸せを感じています。BSのサッカー放送の「世界中から夢をあきらめなかった子どもたちがやってきた」というタイトルコピーも良かったですね。P.S. 編集の仲間である松村さんのお母様のご冥福をお祈りいたします。ベイトウンニュースを心待ちにして下さっていたと伺い、今後より一層いいものを作っていきたいと思っています。

タウンスケッチ記者：3 番街 310 号佐藤則子（T/F:211-0090）

★時ならぬ機械音に目覚め、あわてて隣の空き地を見ると草刈り機の音でした。数時間後、空き地の草はきれいに刈り取られ、葎の葉も一つ残らずなくなっていました。この時期、空き地の葎の茂みではオオヨシキリの子育ての真っ最中だったのですが、翌日からけけたたましかったオオヨシキリの声も全く聞こえなくなりました。

最近、野鳥の保護には非常に気を配って工事もされているようなので、安心していたのですが、少し残念です。他の空き地では葎の茂みだけは残してあるようなので、被害は 10 番街横だけのようです。キジは無事でした。技術：10 番街 612 号松村守康

（T/F:211-6853）m-matz@mxq.meshnet.or.jp

★今月号の記事のために小学校の校長先生と連合会新会長にインタビューをしました。懇談しながらテープで録音し、テープおこしをした後で内容を編集するので大変時間がかかります。

しかしそんなことよりも、言葉を発してしまうとその言葉が一人歩きしてしまうので大変気を使います。お二人ともこの街を代表する立場の方なので、こちらも慎重になってしまいます。何せ、こちらが編集した内容がお二人の人となりと判断する材料になってしまいます。

インタビュー記事から伝わらないかも知れない事を紹介すれば、お二人ともそれぞれの役割を大変真剣に受け止められ、仕事に対する熱意が感じられた点です。大変ですが頑張ってください

企画：3 番街 220 号金一剛（T/F:211-0388）(ikkim @ xa2.so-net.or.jp)

暗い夜道にご用心！－遂に出たオヤジ狩り－

5月下旬に、幕張海浜公園内で2件の強盗事件が相次いで発生しました。パティオスおよび検見川に在住の会社員が、帰宅途中に20歳前後の若者二人組にナイフで脅され、現金やキャッシュカードを奪われたというものです。うち1件の被害者は、顔面を殴られて軽いけがを負っています。犯行時刻は夜10時～12時の間、場所は何れも右図で示すように、幕張海浜公園内を駅からリンコス方面に抜ける道の途中です。

芝生広場沿いは夜でも比較的明るいのですが、犯行現場付近は暗いため、女性の皆さんは夜間の通行は避けているはずです。被害にあった人たちは男性だからと言って油断していたのではないのでしょうか？日本は他国と比べると治安が格段に良いとは言え、最近では無軌道な人たちも増えつつあるので、油断は禁物です。昨年夏には幕張の浜でもやはり会社員が複数の若者に襲われた事件もありました。

「君子危うきに近寄らず」－腕力または逃げ足に自信のある方でも、暗い夜道はできるだけ避け、危険には近寄らないよう注意しましょう。



移動図書館についての続報

巡回時間

毎月第2・第4火曜日
午前10時～11時ごろ
祝日・年末年始・悪天候の日は休館

利用カード

千葉市立図書館共通カード
(各図書館・分館で使える
カードを持っている方は新
しいカードを作る必要はあ
りません)

カードを作るには

住所氏名を確認できるもの
(免許証・保険証など)を
持参のうえ、利用申込み書
に記入。中学生以下の方は
保護者が申し込みます。

貸出し期間

利用カード1枚につき、
10冊・2週間。貸出し期
間の延長は連絡を。

巡回場所

×××番街前

リクエスト

読みたい本が見つからない場合、リクエストカードに記
入して下さい。用意できしだい、訪問日にバスに乗せら
れてきます。ただし、電話連絡はありません。

安全のために

保護者の方は、子どもた
ちから目を離さないで下
さい

いずみ号

問い合わせ

青木：211-0074
廣田：211-0865

会員募集

楽しみながら・・・自己啓発

書道（仮名・漢字・細字）篆刻、刻字にチャレンジして
みませんか。

場所：10番街集会室

日時：第2、4木曜日 AM10:00～12:00

会費：月500円（集会室使用料、印刷、資料代）

連絡先：10番街520号 小畑 (TEL:211-0935)

